

# タットン会 通信

2005. 12. 17

今年度のタットン会は、独立行政法人福祉医療機構（障害者スポーツ支援基金）からの助成金交付も受けながら活動しています。より多くの方々と共に障がいに対する理解を深めていきたいと思っています。

◎タットン会ホームページ <http://www.geocities.jp/tattonkai/>

タットン会と入力しても、検索できると思います。試してみてください。

◎日時・場所についての確認のみ → ボランティアセンター 046 (825) 0017

第40回目、11月19日はサブアリーナ。またまた追浜中・大津中・そして、スペースゆうゆうの皆さん方も団体で参加してください、約80名でにぎわいました。初参加の方々も14名おられました。

今日はタットン大会のリハーサルもかねて、練習途中で卓球の部・バドミントンの部に分けて持続回数を競ったりして楽しみました。

また研修会では、遊び（もちろん卓球やバドミントンもそうですが…）に興味を持ってもらうための支援について、タットン会として統一した考えで接していこうとの結論は出ました。

しかし、興味を持ってもらうための接し方については考え方や方法にしてもいろいろありますので、タットン会としてのある程度の方向性を、事務局メンバーや保護者と相談して近いうちに皆様にお知らせしていきたいと思っています。

タットン会は、1年目から参加して下さっている保護者の方々からも大変多くを支えられています。例えば、事務局には難しい子供たちへの対応だけでなく、子育てに悩む保護者にアドバイスをくださったたり、話し相手になってくださったりと、とっても心強く有り難い存在なのです。



## お子様記録カード・感想より 今日やったこと・気付いたこと

- ※ デジカメを貸すと、皆さんのとっても良い表情を撮ってくれました。カメラマンになれるかな？(Kさん)
- ※ ～中学生のボランティアさんの方々がとても多くて良いですね。同じ年頃のお子さんとの理解や関わりなど、今後も続くことを願っております。(Mさん)
- ※ バドミントンをTさんと三人で、手投げノックで頑張りました。最高10回ラリーが続きました。とても楽しそうに、一生懸命やってくれました。(Iさん)
- ※ 初めて参加したので、上手でもなくオロオロしてしまいました。Nさんが楽しくやってくれて良かったです。あまり、ラリーは続かなかったけれど、気持ち良く動けたのでは？と思います。また、一緒に出来るといいね！同級生だし、これからも頑張ってください！(Wさん)
- ※ 今まで介護体験や社会福祉施設体験のボランティアもやりました。タットン会のような暖かな雰囲気は、皆様はじめ事務局の皆さんの明るさと温かさがタットン会全体を包んでいるのではないかと思います。タットン会に出会えて良かったです。是非また、参加させて下さい！(Kさん)
- ※ 大きなグループになりうれしいことですね。小さい頃と練習方法をどう違っていきのか難しくかんがえていまいますね。(小さい頃やっていたが、成人してからは長い間プレイしていない?)スタッフの方々からは色々アイデアを出して頂いています。～(?)
- ※ 今日は、たくさんのボランティアさんの参加があり良かったと思います。場所をとるのに1コートに3組で行なうほどでした。毎回たくさんの参加が得られれば良いなあ～と思います。(S・S様)

※ 適応指導教室のゆうゆうのメンバーと一緒に参加させて頂きました。今回で2回目です。今日のパートナーのT君はとっても卓球が上手で、100回以上ラリーが続きビックリしました。様々なタイプの方が楽しく身体を動かせるとても良い場所ですね。たくさんのボランティアさんが参加して、お互いの理解が深まると良いですね！（?）

しょうがい児者の

# 進路と余暇を考える

パート 3

## 橋渡し役として…

タットン会に参加するといった関わりはないのですが、私の所属している職場や団体から、タットン会の紹介をして欲しいとの連絡を度々受けます。障害のある本人・または家族から「タットン会に行くのなら角田さんを探るといいよ」と言われるのです。正直言って、タットン会の活動には参加できていないのですが、タットン会の窓口役としてS先生と何回か連絡を取り合っています。

私が福祉職として働いて来年の3月で10年になります。この10年で障害をもつ人たちの制度は大きく変わったと思います。そのなかで、進路も余暇もメニューがたくさん増えてきました。この10年で課題があるものの、ヘルパーやボランティアも充実してきていますし、余暇の選択肢も増えてきています。タットン会が行なっているバドミントンと卓球も会の中で趣味の範囲で行なうか、より実践的に行なうことができるか、その人その人の想いで決めることができます。

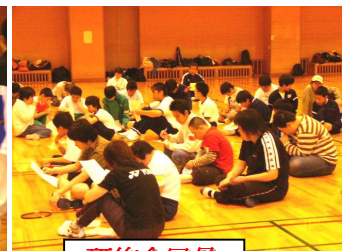
支援する立場としては、障害のある人が色々なことを経験して欲しいと思っています。きっとこの経験は大きなものとなるでしょう！しかし、この会の5W1Hを知らなければ、本人や家族の想いを受け止められなかったと思います。制度が充実してきている今、今度は支援する私たちがどれだけの選択肢を知っていて、障害のある人・家族に説明できるのかが問われてくると思いますし、大きな課題だと思っています。何かありましたら、皆様からの情報を教えてください。よろしくお願いします。【居宅介護支援事業所 あまね 角田】

## 第40回タットン会 ～ 本日 11月19日の流れ 於 サブアリーナ

- 9:00～ 準備・受付
- 9:30 本日の説明 ペアになって、カード読み・聞き取り 自己紹介・握手をしよう！  
体操（ディズニー or ラジオ体操）、各種目へ **タットン大会**（持続回数に挑戦など）
- 10:20 休憩
- 10:40～ **タットン大会後半**
- 11:10頃 パラシュート みんなで一緒に！
- 11:20頃 片づけ・モップ、集合隊形に  
（手話コーナー）・けがの確認
- 11:40頃 賞品受け渡し、その後解散です！



毛布を利用して！



研修会風景

### お知らせ

- ※ ご一緒に楽しんで下さる事務局 ボランティアさんは、いつでも募集中です！
- ※ 卓球ラケット・バドミントンラケット各10本を助成金から購入させて頂きました。

## 《 4年目 2005年度の活動予定 》

12月17日（第三土曜）県立保健福祉大学 本日（41回目）（第4回タットン大会）

2006年

1月28日（第四土曜）県立保健福祉大学決定（42回目）

一夜は今年度反省、来年度に向けての検討をします。参加は自由。  
申込みは事務局メンバー又は、ホームページにて。参加費は未定。

2月18日（第三土曜）県立保健福祉大学決定（43回目）

3月25日（第四土曜）県立保健福祉大学決定（44回目）

さて、2006年度は???

タットン かず